

南の国の真夏に挑む体験の旅

「友好の町」沖縄県本部町との間で平成3年から行われている親善交流事業は、今年で20回目を迎え「南の国の真夏に挑む体験の旅」として、6月28日から7月2日までの日程で本町各小学校の6年生16名と随行5名が本部町を訪れ、南国沖縄の暑さと文化を体験しました。本部町での思い出を、参加した児童の感想文で紹介します。

「沖縄で楽しかったことと学んだこと」

幾寅小学校

安西 秀和

僕が、沖縄で一番楽しかったのは、グリーンフラッシュビーチと、エメラルドビーチ、美ら海水族館です。

二日目の最後の体験、グリーンフラッシュビーチ！みんながとても楽しみにしていた、海とバナナボート！最初は少し泳ぎました。そしたら



△1日目歓迎会で披露したヨサコイ

そこには、ウニ、ナマコ！みんながナマコを、なぜか知らないけどいっぱい集めてました。そしていよいよバナナボートです。僕は、最初の組の一番前にすわりました。せんたんなは、波でずんずんしまうそうなので、前から三番目の所が一番でした。始まったころはスピードがなくて、みんな「スピードもっとなだして、コワくないよ」と言いました。するととんだスピードが上がってきて、ウエーブまで！波はとても楽しかった。自分でトコブシも取って焼いて食べました。

次は、エメラルドビーチです。エメラルドビーチでは、最初にカヌーをやりました。カヌーの底は、とうめいになっていて、進んでいると海の中の魚が見えました。太くて短いナマコ、細くて長いナマコ、針の長いウニ、針の短いウニ、色とりどりの魚などがよく見えました。陸には



△色とりどりの魚が泳ぐ海底を観察する様子

いっぱいのカニがいました。

そして、カヌーが終わってみんなでビーチで泳ぎました。泳いでいると、魚がいっぱいいました。みんなで魚をつかまえようとしたのですが、やっぱり無理でした。僕は、もぐって、人をおどかしたりしました。はしっこの方に、つかいかいナマコがいました。碧君達はそれをいろんな人に投げてました。投げては取ってのくり返しをして遊んでた



△美ら海水族館の様子

ら、「ナマコで遊ばないでください。」とおかれてしまいました。すいません。おだちました。最後にみんなでスイカ割りをしました。でもだれも割れませんでした。

最後は、美ら海水族館です。美ら海水族館に入る前にすでにカメラの電池が切れちゃったから水族館の写真は一枚も無いです。

説明をうけた後、俊一君といっしょに館内をまわりました。世界一大きい水そうの前

までできてすごく大きくて、びっくりしました。生で見るジンベイザメはとても大きくて迫力がありました。見終わったら、サメの歯の骨みたいな所に入って俊一君に写真をとってもらいました。他にもタコやウツボなどなど、いろんな魚を見ました。

ホームステイでは、本部の人しか知らないような道を通って海に連れていってもらいました。アニメのワンシーンに出てきそうな急な階段を下りていくと、浜辺に出て、そこには、健史朗君のお父さんと消防の人たちがいました。そして僕は、消防のお兄さんにつかまって、初めてシュノーケルを使い海に入って大きい魚の群れを見たり、サンゴ礁を見たり、ウミヘビを五・六匹ほど見ました。おもしろくて三回ぐらいいりました。その後は、ジェットスキーにもせてもらいました。すごくおもしろかったです。その後、健史朗君の家に行っ

て焼肉を食べました。そして食べ終わった後、みんなで花火をしました。花火で健史朗君は自分の名前をアスファルトに書いていました。家に入ってふとんをした後に、みんなでレッドシアターを見て大爆笑して十一時に寝ました。

次の朝、早起きして橋の上に立って、みんなで写真をとりました。その後、朝からロケット花火をやりました。とても楽しいホームステイでした。

最後に僕を沖縄へつれていってくれた南富良野の方々、沖縄で僕達に体験をさせてくれたみなさま、本当にありがとうございました。ここからは、沖縄で学んだことを活かして



△エメラルドビーチでの水泳体験

いきたいです。

「沖縄でのたくさん思い出」

幾寅小学校

水口 愛奈

私が沖縄でとても印象に残っていることは、海で泳いで、とてもきれいでびっくりしました。海にもぐって見ると、きれいな魚がたくさんいました。あと、海で乗ったバナナボートが楽しかったです。最初は、「落ちるかも！怖いなあ。」と落ちていたけれど、なれてくると、ジャンプなどをして楽しかったです。終わったら、「また乗りたいなあ。」と思いました。それとカヌーにも乗りました。私は初めて乗って、バランス



△バナナボート体験

をとるのがむずかしかったけど、だんだん楽しくなってきたので、お友達と、「おもしろいな。」と言いがちになっていました。私が二番目に印象に残っていることは、ホームステイです。ホームステイ先の未右子ちゃんとは久しぶりに会えてうれしかったです。夕食にはソーキそばやゴーヤなど沖縄の食べ物がたくさんありました。初めて食べたゴーヤは、とても苦かったです。沖縄のことを教えてもらったり、たくさん遊べて楽しかったです。ついにお別れの時、ちょっとさびしかったです。だけど、手紙のやりとりをしているので、ずっと友達でいれると思います。

もう一つ印象に残っていることは、美ら海水族館です。とてもびっくりしたのは、ジンベイザメです。思っていた以上に大きくて、「すごいなあ。」と思いました。あと沖縄にしかない、きれいな魚もいました。美ら海水族館は、沖縄にいる魚だけの水族館なのに、「こんなにいるんだあ。」と思いました。イルカショーもすごく良かったです。「イルカってかっこいいな。」と思いました。

そして最終日、もうちょっといたい感じもしたし、お父さんやお母さんに会いたいと感じました。沖縄ではたくさん体験をさせていただきました。楽しい思い出もたくさんできました。体験したことをこれからも、大事にして活かしていきたいと思っています。これからはいろいろな体験して、たくさん経験をされるようにしたいです。本部町のみな



△首里城見学

ん、南富良野町のみなさん、本当にありがとうございました。

「思い出に残った沖縄」

金山小学校

大野 尊

六月二十八日から、念願の沖縄本部町親善交流が始まりました。ぼくが、沖縄での体験を通して楽しかったのは、二日目のガラスコップ製作です。ガラスコップ作りは初めてで、うまくできるか心配だったけど、上手にできたのでよかったです。形を整えるのが難しそうだったけど、やってみると意外と簡単でした。

その日に行った、いこいの駅いすみも楽しかったです。ここでは、マンガースとハブ



△琉球ガラス工芸体験